

学校教育目標

ふるさとと人を愛し、自らの夢に向かって、力強く歩み続ける子どもの育成

重点目標

Society5.0 で求められる資質能力及び持続可能な社会の形成者としての基礎・基本の定着を目指した授業展開

研究主題

Society5.0 で求められる資質能力及び、持続可能な社会の形成者としての基礎・基本を身につけた児童の育成

研究仮説

タブレット端末を取り入れた授業改善や家庭学習の工夫をすれば、主体的に生きるための資質能力を身につけることができる

共通実践事項

☆教師の立ち位置の工夫 ☆話す・聞くの態度
☆授業中の学習過程(課題解決学習:見通し、つかむ→考える→深める→振り返る)

視点 1

課題設定と振り返りの工夫

- ◆本時のねらいに迫るめあて
(何を学ぶのか、何ができるようになるのか)
- ◆多様な考え・一人ひとりが考えをもつめあて
- ◆児童の問いを生かしためあて

視点 2

ICT の活用

- ◆協働的な学びの場面
(思考や情報の可視化と共有化)
- ◆評価の場面
(パフォーマンス評価 振り返りの蓄積)
- ◆授業に結びつく家庭学習

視点 3

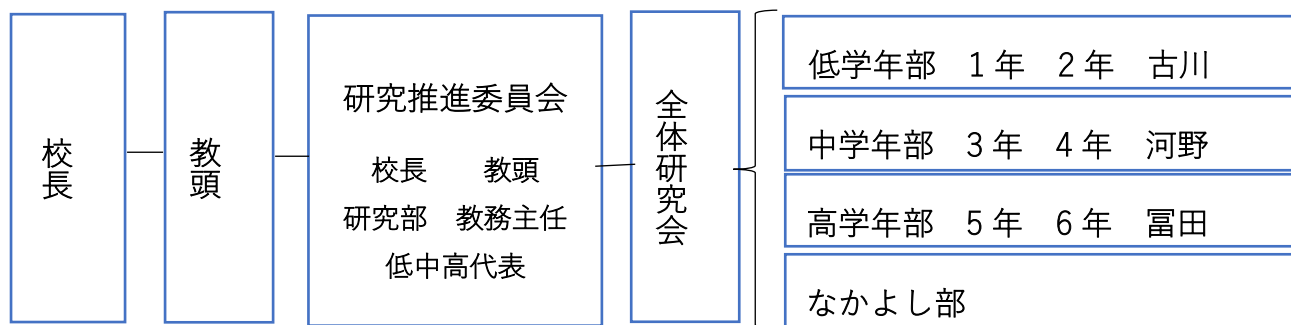
基礎・基本の積み重ね

- ◆小テストなどの結果の記録
- ◆個別学習ドリル

《研究の方法》

- 授業実践
 - ・低中高なかよしの4ブロックでの授業づくりを行う
 - ・実践授業の成果と課題をまとめる
 - ・効果的なICT活用の事例集
- 実践のまとめ
 - ・低中高なかよし部の実践をまとめる

《研究組織》



令和2年度 校内研修年間計画(案)

4	14	火	教科等部会 (各部会20分ずつ)	9	14	月	特別支援学級研究授業
4	17	金	本年度の研究のテーマについて 人権学習授業者について	10	12	月	各学年の研究授業 (中川先生来校)
	20	月	心肺蘇生法・エピペン研修		19	月	学年部で実践まとめ
				11	9	月	人権学習の研究授業
					12	木	各学年の研究授業 (中川先生来校)
5	18	月	児童理解	12	14	月	各学年研究授業 (中川先生来校)
	25	月	各学年の実践教科決め	1	18	月	報告書作成
			各自実践	2	8	月	報告書作成
7	13	月	人権学習・研究授業者→選考 今後の校内研について		22	月	報告書作成
	20	月	情報セキュリティー研修 研究授業の検討	3	5	金	教科等部会 学力調査結果の活用について
8	21	金	事前研 (特別支援学級) なかよしのみ 研究授業の略案検討		15	月	本年度の研究のまとめ
	25	火	中川先生の講話				